

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月11日 更新

事務事業名		健幸都市こうし推進事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせ るまちづくりの推進		<input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」 の構築		<input type="checkbox"/> 産業の共生による市経 済の持続的発展		
総合 計画 体系	政策	2	福祉の健幸			所属部	市長公室		課長名	池田 聡	
	施策	6	健康づくりの推進			所属課	秘書政策課		担当者名	田邊 泰良	
	業務分野	21	病気になる生活習慣の確立			所属班	秘書政策班		(内線)	1212	
予算科目		会計 一般	款 2	項 1	目 25	事業連番 11669	法根拠				
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始		事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 2 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)					

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	本市は「健康幸福都市こうし」として、市民の健康、行財政の健康の2本を骨子に掲げ推進しており、「健康幸福都市こうし」の実現を図る一翼を担うものである。本事業では、健康寿命と平均寿命の乖離を是正し、医療費適正化、また、健康産業市場の開拓・育成を図り、自立して持続的な成長が可能な市場の形成を行う。また、国が2025年を目途に構築を推進している「地域包括ケアシステム」を見据え、医療・介護・健康政策のみならず、地域政策の根幹としての位置付けを目指す。事業実施主体は「ウエルネスシティこうし」が中心となり、デジタル田園都市国家構想交付金を活用し、市民等を対象とした健康増進事業や健康データの利活用事業等を実施している。また、他市町と連携した「UDeスポーツ推進協議会」を設置し、UDeスポーツを活用した地域活性化、認知機能改善に向けた取り組みを実施している。
【業務の流れ】	①デジタル田園都市国家構想交付金計画書作成・申請書提出 ②計画書に基づき事業実施体制構築して事業実施 ③負担金や委託料の支払い ④国・県に対して事業実施報告・精算
【主な予算費目】	負担金補助、交付金等委託料

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

産学官連携の地域版ヘルスケア産業協議会「ウエルネスシティこうし」へ正会員としての負担金を支出し、健幸都市こうし実現に向けた事業の実施を支援した。  
デジタル田園都市国家構想交付金事業に係る負担金としては「新たな視点での取組みによる持続可能な地域の実現プロジェクト(6,575千円)」として、『うるこ』アプリへの地域ポイントシステムの構築やバーチャルウォーキング大会、プレミアムポイント配布事業などを行い、市民の健康増進やうるこアプリの普及啓発を図った。(R7.3月末現在「うるこ」総登録者:1,870人)  
また、「市民と地域産業の共創が生み出すウエルビーイングなまちづくり事業(37,824千円)」として、デジタル技術を用いたスマート農業の実証実験及び農業機械の自動運転技術を活用した児童等の見守り支援の実証実験を行った。  
また、UDeスポーツ推進協議会に対し負担金を支出し、高齢者サロンでの体験会やUDeスポーツに関する人材育成等を行い、誰もが参加できるユニバーサルデザインな社会の実現に寄与した。

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

ウエルネスシティこうし事務局運営の負担金として健康都市推進事業負担金を支出予定。バーチャルウォーキング大会等健康イベントの実施、地域ポイントアプリの運営や啓発活動を通して新たな会員の獲得とヘルスケア産業支援を予定している。

③予算の主な増減の理由

デジタル田園都市国家構想交付金の不申請のため減  
従業員退職に伴う人件費の減

成果指標

ア 心身が健康だと感じる割合

(単位)

データ取得方法

→  
イ  
ウ

%

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア	%	55.9	55.1	50.4	54.7	50.5	50.6	50.7	50.8
事業費	国庫支出金	千円	22,872	24,649	25,000	20,750			
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円	3,850	11,800	8,000	4,189			
	繰入金	千円							
	一般財源	千円	11,856	13,742	21,420	19,881	120	120	120
(A) 事業費計	千円	38,578	50,191	54,420	44,820	120	120	120	120

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

地方創生推進交付金を中心とした国の補助事業により、ウエルネスシティこうしの活動支援を行った。個人会員の増加につなげることができ、市民の健康意識の向上に寄与してきた。また、新たな産学官連携の枠組みの中で、自走化に向けて事業を実施できた。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)